(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2017-140046
(P2017-140046A)
(43)公開日　平成29年8月17日(2017.8.17)

(51)Int.Cl.		F I		テーマコード（参考）
A24D 3/04	(2006.01)	A24D	3/04	4B045

審査請求 有　請求項の数 13　ＯＬ　外国語出願　（全 13 頁）

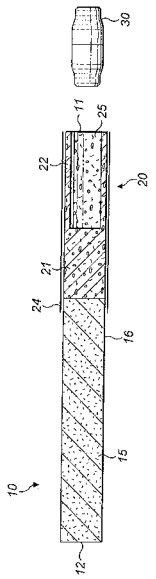
(21)出願番号　特願2017-78094(P2017-78094)
(22)出願日　平成29年4月11日(2017.4.11)
(62)分割の表示　特願2015-546064(P2015-546064)の分割
原出願日　平成25年12月19日(2013.12.19)
(31)優先権主張番号　1223159.3
(32)優先日　平成24年12月21日(2012.12.21)
(33)優先権主張国　英国(GB)

(71)出願人　500252844
ブリティッシュ　アメリカン　タバコ　（インヴェストメンツ）　リミテッド
ＢＲＩＴＩＳＨ　ＡＭＥＲＩＣＡＮ　ＴＯＢＡＣＣＯ　（ＩＮＶＥＳＴＭＥＮＴＳ）　ＬＩＭＩＴＥＤ
イギリス、ロンドン　ダブリューシー２アール　３エルエー、ウォーターストリート　１、グローブハウス
(74)代理人　100103285
弁理士　森田　順之
(74)代理人　100183782
弁理士　轟木　哲

最終頁に続く

(54)【発明の名称】挿入式フィルターユニット

(57)【要約】　（修正有）
【課題】特定の煙成分を吸着し、通過する煙流からそれらを除去するとともに、煙に特性を付与することもできる喫煙品用フィルターに挿入するための挿入式フィルターユニットを提供する。
【解決手段】凹部を有する喫煙品用フィルターに挿入するための挿入式フィルターユニットであって、この挿入式フィルターユニットは、煙変性剤を貯蔵するためのキャビティーを画定する外方ケーシングを含み、この挿入式フィルターユニットは、ユーザーによって喫煙品用フィルターの凹部に挿入されるように構成されている。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
凹部を有する喫煙品用フィルターに挿入するための挿入式フィルターユニットであって、
前記挿入式フィルターユニットは、煙変性剤を貯蔵するためのキャビティーを画定する外方ケーシングを含み、前記挿入式フィルターユニットは、ユーザーによって喫煙品用フィルターの凹部に挿入されるように構成された挿入式フィルターユニット。
【請求項２】
前記外方ケーシングは、２つの相互に係合可能な部分を含み、係合した際に前記キャビティーを形成することを特徴とする請求項１に記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項３】
前記２つの相互に係合可能な部分は、これら２つの相互に係合可能な部分が係合した際に第１の感覚的な表示を供することを特徴とする請求項１または２記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項４】
前記感覚的な表示が可聴表示であることを特徴とする請求項３記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項５】
前記挿入式フィルターユニットは、喫煙品用フィルターの凹部内に挿入式フィルターユニットが挿入されたことを表示する感覚的表示を供することを特徴とする請求項１乃至４いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項６】
前記挿入を表示する感覚的表示が可聴表示であることを特徴とする請求項５に記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項７】
前記ケーシングは複数の開口部を含み、煙を挿入式フィルターユニットを通ってほぼ軸方向に移動させることを特徴とする請求項１乃至６いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項８】
少なくとも１つの前記開口部が挿入式フィルターユニットの平坦な端部に配されていることを特徴とする請求項７記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項９】
第１の平坦な端部に複数の開口部そして第２の平坦な端部に複数の開口部を含むことを特徴とする請求項１乃至８いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１０】
煙変性剤を含むことを特徴とする請求項１乃至９いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１１】
前記煙変性剤は、タバコ産業製品を含むことを特徴とする請求項１０記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１２】
前記煙変性剤は、粒状吸着剤を含むことを特徴とする請求項１０または１１記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１３】
前記煙変性剤は、香味剤を含むことを特徴とする請求項１０乃至１２のいずれか１項に記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１４】
前記凹部に挿入式フィルターユニットを挿入しやすくするために構成された形状を有することを特徴とする請求項１乃至１３いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１５】

前記凹部内に挿入式フィルターユニットを保持しやすくするために構成された形状を有することを特徴とする請求項１乃至１４いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１６】
請求項１乃至１５いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットを収容するように構成された凹部を含む喫煙品用フィルター。
【請求項１７】
前記凹部は、前記喫煙品の吸い口端に位置することを特徴とする請求項１６記載の喫煙品用フィルター。
【請求項１８】
前記凹部は、煙のろ過材から形成されていることを特徴とする請求項１６または１７記載の喫煙品用フィルター。
【請求項１９】
前記凹部は、硬い厚紙様の材料から形成されていることを特徴とする請求項１６または１７記載の喫煙品用フィルター。
【請求項２０】
前記凹部に挿入された請求項１乃至１５いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットを有することを特徴とする請求項１６乃至１９いずれか１項記載の喫煙品用フィルター。
【請求項２１】
添付図面を参照して本明細書中に説明されている挿入式フィルターユニットまたは喫煙品用フィルター。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は凹部を有する喫煙品用フィルターのための挿入式フィルターユニットに関する。
【背景技術】
【０００２】
紙紙巻きタバコや他の喫煙品にはある量のタバコが含まれ、これを燃焼させて煙を発生させることができ、その煙が使用者に吸入される。喫煙品用のフィルターは、タバコの燃焼の結果生じる煙が使用者の口へ到達する前にその煙を改良するために用いられる。この目的で当技術分野において知られているフィルターは、繊維質のセルロースアセテートのプラグまたは類似の物理的特性を備えた他の材料のプラグで形成することができる。
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００３】
特定の煙成分の除去を改良するため、喫煙品用フィルターに種々の添加物を加えることができる。そのような例には活性炭のような煙吸着剤がある。これらの煙吸着剤は特定の煙成分を吸着し、フィルターを通過する煙流からそれらを除去する。
【０００４】
煙の成分を除去することに加え、フィルター添加物はフィルターを通過する煙に特性を付与することもできる。例えば、その国の規制が許す場合、香料や風味剤を組み込んで、フィルターを通過した煙の香りや味覚の特性を変えてもよい。
【０００５】
従来、上記の特徴が組み込まれたフィルターを備える喫煙品はパック入りで販売されており、各パックの中の喫煙品は同じ風味や香りおよび吸着の特性を共有している。
【課題を解決するための手段】
【０００６】
本発明は、凹部を有する喫煙品用フィルターに挿入するための挿入式フィルターユニットを提供し、この挿入式フィルターユニットは、煙変性剤を貯蔵するためのキャビティーを画定する外方ケーシングを含み、この挿入式フィルターユニットは、ユーザーによって

喫煙品用フィルターの凹部に挿入されるように構成されている。
【図面の簡単な説明】
【０００７】
本発明が容易に理解されるように、その実施態様を以下に添付図面を説明して単に例示目的で説明する。
【図１】本発明の第１の実施態様による喫煙品および挿入式フィルターユニットの側面から見た断面図である。
【図２】図１に示したフィルターおよび挿入式フィルターユニットの斜視図である。
【図３】本発明の第２の実施態様によるフィルターおよび挿入式フィルターユニットの斜視図である。
【図４】本発明の第３の実施態様によるフィルターおよび挿入式フィルターユニットの側面図である。
【図５】本発明の第４の実施態様によるフィルターおよび挿入式フィルターユニットの斜視図である。
【図６】挿入式フィルターユニットの斜視図である。
【図７】挿入式フィルターユニットの第１部分および第２部分の斜視図である。
【図８】挿入式フィルターユニットの断面斜視図である。
【図９】挿入式フィルターユニットの第１部分および第２部分の断面斜視図である。
【図１０】喫煙品に挿入された挿入式フィルターユニットの側面から見た断面図である。
【発明を実施するための形態】
【０００８】
図１には吸い口端１１および遠位端１２を有する喫煙品１０が示されている。喫煙品１０は、タバコロッド１５およびそれに取り付けられたフィルター２０を備える。タバコロッド１５はタバコ包装紙１６で包まれている。
【０００９】
フィルター２０は図２にさらに詳細に示されている。フィルター２０は円筒状のろ過領域２１および管状のろ過領域２２を備え、これは使用時にフィルター２０を介して吸引される主流煙の方向に対して円筒状ろ過領域２１の下流にある。円筒状のろ過領域および管状のろ過領域２２は繊維質のセルロースアセテートのようなフィルター材または当技術分野で既知の他の好適な材料で形成されてもよい。
【００１０】
特定の実施態様では円筒状のろ過領域２１は長さが約１２ｍｍでもよく、管状のろ過領域２２は長さが約１５ｍｍでもよい。
【００１１】
円筒状のろ過領域２１および／または管状のろ過領域２２のフィルター材に添加剤を供してもよい。例えば、ビーズ状、粒状または糸状の活性炭などの吸着材を供してもよい。添加剤は、フィルターの製造時にろ過材に添加してもよい。例えば、フィルタートウがガーニチャーに搬送される際に添加剤をトウに連続的に添加してろ過材全体に分散させてもよい。これとは別に添加剤をパルス式に添加して添加剤を含むろ過材内にセクションを形成してもよい。
【００１２】
円筒領域２１および管状のろ過領域２２はプラグラッパー２３で包まれてもよい。フィルター２０はタバコロッド１５に、フィルター２０を取り囲むチッピング紙２４を用いて取り付けられてもよい。図１～３に示すチッピング紙２４はフィルター２０よりも僅かに長いため、チッピング紙２４がフィルター２０の周りを包むと重なりが形成される。この重なりに何らかの形態の接着剤を有してもよく、例えば糊がその内面に塗布され、使用時にタバコ包装紙１６の外面に付着してもよい。フィルター２０をタバコロッド１５に取り付ける当技術分野で既知の他の取り付け手段を用いてもよい。
【００１３】
フィルター２０は円筒状のろ過領域２１と管状のろ過領域２２で画定された凹部２５を

有する。凹部２５は吸い口端１１から延びて、ほぼ円筒状の挿入式フィルターユニット３０を収容するように配置されている。凹部２５はフィルター２０の長さの少なくとも一部に沿って延びている。収納部２５の形状は挿入式フィルターユニット３０の形状にぴったり合うように作られていてもよい。図１～３に示す実施態様では、円筒状の挿入式フィルターユニット３０は凹部２５の中空の円筒形状とぴったり合う。凹部２５および挿入式フィルターユニット３０の長さおよび直径などの寸法は、互いにぴったり合うように選択してもよい。例えば、長さが約１３ｍｍで最も広いところで約５ｍｍの直径を有する挿入式フィルターユニット３０は、長さが約１５ｍｍで直径が５ｍｍより僅かに大きい凹部に挿入して、凹部２５と挿入式フィルターユニット３０がしっかりと嵌るようにしてもよい。

【００１４】

活性炭セクションを含むフィルター２０’の実施態様を図３に示す。この実施態様では円筒状のセクション２１がセルロースアセテートなどのフィルター材の領域２１Ａと活性炭セクション２１Ｂとを含む。フィルター材の領域２１Ａは長さが約５ｍｍであり、活性炭セクション２１Ｂは特定の実施態様では長さが７ｍｍであってもよい。

【００１５】

使用の際、活性炭セクション２１Ｂはフィルター２０’を通過する煙流から特定の粒状物と蒸気相成分を除去する。活性炭が粒状物および／または蒸気相成分の除去の効果を有している間、活性炭は望ましくない特定の味を芳香性を付与する可能性がある。使用の際活性炭セクション２１Ｂの下流に位置するフィルター材領域は、活性炭セクション２１Ｂの活性炭が、フィルター材２１Ａの下流に位置する材料に望ましくない感覚刺激特性を与えるのを妨げる。

【００１６】

図４には上記とは別のフィルター２０’’が示されている。この実施態様では、円筒状のフィルター材２１を包むチッピング紙２４は硬い厚紙様の材料で形成されており、円筒状のフィルター材２１の吸い口端を越えて延びていて、挿入式フィルターユニット３０を挿入することができる凹部２５を形成している。この実施態様では管状のろ過領域２２は用いられていない。この硬い厚紙様の材料は、螺旋状にねじれた厚紙の管であってもよい。また別の実施態様では従来の剛性のチッピング紙２４を使用してもよく、凹部２５に図４に破線を使用して示す硬い厚紙様の材料から形成されたさらなる管５５を設けてもよい。

【００１７】

図５は図１および２を参照して説明したのと実質的に類似するフィルター２０’’’および挿入式フィルターユニット３０を示している。しかしながら、この実施態様は管状のろ過領域２２が図２に示す管状のろ過領域２２より短いという点で上述のものとは異なる。これによりこの実施態様において円筒状の隙間２６が管状のろ過領域２２および円筒状のろ過領域２１の間に設けられる。

【００１８】

挿入式フィルターユニット３０は長さや直径などの寸法が多様でもよく、多様な寸法の喫煙品と併用してもよい。フィルター２０および挿入式フィルターユニット３０は、寸法範囲が当技術分野で既知の「極細（superslim）」または「半細（demislim）」から「大型（king size）」までの種々の喫煙品と併用してもよい。

【００１９】

挿入式フィルターユニット３０は、ユーザーが喫煙品１０を喫煙した際に挿入式フィルターユニット３０を通過する煙の感覚刺激特性を変性するために配された添加剤を含んでもよい。

【００２０】

当然のことながら、挿入式フィルターユニット３０を凹部２５に挿入せずに喫煙品１０を同じように喫煙してもよい。円筒状のろ過領域２１、管状のろ過領域２２の材料は、使用者が喫煙品１０の吸い口端１１を吸ったときに従来の喫煙品の圧力降下に相当する圧力降下をもたらすようなものでもよい。挿入式フィルターユニット３０は、挿入式フィルタ

ーユニット３０がフィルター２０の収納部２５に挿入されたときに圧力降下を顕著に変えないように配置してもよい。

【００２１】

図６は一実施態様による組み立てられた状態にあるほぼ円筒状で閉じた端部を有する中空の挿入式フィルターユニット３０を示している。挿入式フィルターユニット３０は、その両端に位置する環状列の５つの穴３１を有する。これとは別の実施態様では挿入式フィルターユニット３０は、挿入式フィルターユニット３０の両端に位置する１つの穴または列状に配されたあらゆる好適な数の穴を有してもよい。

【００２２】

挿入式フィルターユニット３０は第１の直径を有する１つ以上の部分５０およびこの第１の直径より小さい第２の直径を有する１つ以上の部分５１を含んでもよい。例えば、挿入式フィルターユニット３０に中央部分５０および中央部分５０の両側に中央部分５０より小さい直径を有する端部５１を設けてもよい。端部５１の小さい直径によりユーザーは凹部２５の内側に端部を位置させることができる。その後ユーザーは、凹部２５内に挿入式フィルターユニット３０を押し続ける。広い中央部分５０は、凹部の管状の壁と接触し、凹部と挿入式フィルターユニット３０がしっかりと嵌るようにする。

【００２３】

挿入式フィルターユニット３０および凹部２５を接触させることにより可聴音またはユーザーが凹部２５内にフィルターユニット３０を挿入した際にユーザーが感じる触覚的フィードバックなどの感覚的な表示が生じるようにしてもよい。従って、ユーザーに挿入式フィルターユニット３０が完全に凹部２５内に挿入されたことが示される。

【００２４】

挿入式フィルターユニット３０は、１つの実施態様において組み立てられた際に長さが約１３ｍｍ、外径が約５．２４ｍｍ、内径が約４．９３ｍｍであってもよい。複数の穴３１はそれぞれ約１ｍｍの直径を有してもよい。しかしながら、当業者であればこれらの寸法は種々の事項を考慮して変えてもよいことを理解するはずである。例えば、挿入式フィルターユニット３０の長さおよび直径は、フィルター２０および挿入式フィルターユニット３０が挿入される凹部２５の寸法によって変わる。穴の直径並びに数は、挿入式フィルターユニット３０の内容物によって変えてもよい。直径の小さい穴は、小さい単位当たりの大きさの内容物に使用して、内容物の望ましくない放出が生じるのを減少させ、大きな穴は、喫煙品１０が喫煙されている間挿入式フィルターユニット３０から放出されにくい内容物に使用してもよい。また穴の直径は、圧力降下が従来の喫煙品を喫煙した際に体験される圧力降下に一致させることができるように選択してもよい。

【００２５】

挿入式フィルターユニット３０は射出成形によって形成してもよく、ポリビニルアルコール(ＰＶＯＨ)を含むプラスチック材から形成してもよいが、他の好適な材料を使用してもよい。挿入式フィルターユニット３０を形成するために使用される材料は、透明、不透明または半透明であってもよい。挿入式フィルターユニット３０は色つきまたは無色であってもよい。挿入式フィルターユニット３０は、印刷によって特徴を付してもよい。挿入式フィルターユニット３０にエンボス加工またはデボス加工によって特徴を付してもよい。

【００２６】

図７は分解されたまたは組み立てられていない状態の挿入式フィルターユニット３０を示している。挿入式フィルターユニット３０は、相互に係合可能な受け部分３５および挿入部分４０を含む。受け部分３５および挿入部分４０は、受け部分３５の係合部分の直径が挿入部分４０の係合部分の直径より大きくなるように構成され、これにより挿入式フィルターユニット３０が組み立てられる際に受け部分３５および挿入部分４０の間に重なる部分を形成してもよい。受け部分３５および挿入部分４０は、両方とも中空であり、組み立てられたときに挿入式フィルターユニット３０が図８に示す円筒状のキャビティー４１を画定する。

【００２７】
組み立てられていないまたは分解された状態の挿入式フィルターユニット３０の断面を図９に示す。受け部分３５には複数の内方円周方向に延びたリッジ４５が設けられており、挿入部分４０にはこれと協働する複数の外方円周方向に延びたくぼみ４６が設けられている。受け部分３５の内方円周方向に延びたリッジ４５は、挿入部分４０の外方円周方向に延びたくぼみ５０と協働して、挿入式フィルターユニット３０が組み立てられる際に挿入式フィルターユニット３０の受け部分３５および挿入部分４０の間に締まりばめを形成しやすくしている。
【００２８】
挿入式フィルターユニット３０は、受け部分３５の係合部分と挿入部分４０の係合部分が重なるように受け部分３５と挿入部分４０を共に押し込むことによって組み立てられる。フィルターユニット３０が完全に組み立てられると、受け部分３５の先行縁部は挿入部分４０の肩部４７と接触し、内方円周方向に延びたリッジ４５は外方円周方向に延びたくぼみ４６と係合する。同様に挿入部分４０の先行縁部は、挿入式フィルターユニット３０が完全に組み立てられると受け部分３５の肩部４８と接触する。このように係合することによってユーザーに可聴音および触覚的フィードバックを与えるようにしてもよい。このような感覚的表示はユーザーに挿入式フィルターユニット３０が組み立てられたことを知らせる。
【００２９】
図８は挿入式フィルターユニット３０が組み立てられたときの断面を示している。挿入式フィルターユニット３０は、煙変性剤の保持に適したキャビティー４１を画定している。
【００３０】
煙変性剤は、タバコ、薄板状のタバコ、タバコ派生物、膨張タバコ、再生タバコ、タバコ代替え品またはタバコ、タバコ派生物、膨張タバコ、再生タバコまたはタバコ代替え品を組み込んだ非喫煙品などのタバコ産業製品を含んでもよい。
【００３１】
煙変性剤はミントまたはコーヒーなどの風味剤を含んでもよい。風味剤は植物の形体で提供してもよい。
【００３２】
煙変性剤は活性炭などの吸着剤またはセルロースアセテートなどのタバコ業界で使用されている繊維性ろ過材を含んでもよい。
【００３３】
一部の実施態様ではキャビティー４１はタバコを含む。タバコは紙巻きタバコ用のタバコロッドを形成するための当業界で知られているのと実質的に類似の方法で処理してもよい。タバコが流れに搬送される際、タバコはキャビティー４１の内側に嵌るようにキャビティー４１の寸法に対応する所定の大きさを有する部分に切断される。これは挿入式フィルターユニット３０に使用されるタバコを既存のタバコ処理方法をほんの僅かに変えるだけで処理できるという利点を有する。
【００３４】
挿入式フィルターユニット３０は、挿入式フィルターユニット３０が挿入される喫煙品１０とは別個にユーザーに提供してもよい。喫煙品１０を喫煙する前にユーザーは喫煙品１０のフィルター２０内に挿入式フィルターユニット３０を挿入してもよい。
【００３５】
これとは別に喫煙品１０を挿入式フィルターユニット３０が既に挿入された状態でユーザーに提供してもよい。
【００３６】
いずれかの場合において、挿入式フィルターユニット３０は、フィルター２０を形成した後、フィルター２０の凹部２５内に挿入される。挿入式フィルターユニット３０を設けることの利点は、挿入式フィルターユニット３０が多種のあらゆる煙変性剤を含むことが

可能になり、これにより風味および吸着剤含有物などの種々の特徴を有する喫煙品を喫煙品自体の製造に変更を加えることなく提供することができるということである。

【００３７】

図１０は挿入式フィルターユニット３０が挿入されている喫煙品１０を示している。ユーザーは、従来の方法でタバコロッド１５の遠位端１２に火を付け、喫煙品１０を喫煙する。煙はフィルター２０を通過し、遠位端に配置された穴３１を通って挿入式フィルターユニット３０内を通過する。煙の感覚刺激性品質は、挿入式フィルターユニット３０の内容物によって変えてもよい。煙は挿入式フィルターユニット３０の吸い口端の穴を通ってユーザーの口に入る。

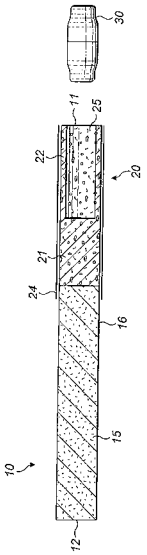
【００３８】

本明細書を通して使用されている用語「香味」及び「香味料」は、各地の条例で許可されており、成人消費者が望む味や香りを製品に加えるために用いることができる材料を指す。そのような材料は、抽出物、調味料、苦味受容体部位遮断剤、感覚受容器部位活性化剤または刺激剤、糖及び／または糖置換体や、木炭、クロロフィル、鉱物、植物息消臭剤などのその他の添加剤などが挙げられる。これら材料は模造品、合成または天然成分であってもよく、またはこれらのブレンドであってもよい。これら材料は、例えば油、液体、粉末などの任意の好適な形態であってもよい。

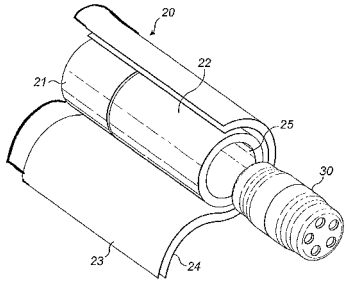
【００３９】

種々の問題の対処と技術の発展のため、本開示全体は種々の実施形態を例示的に示しており、これらの実施形態では特許請求された発明が実践され、優れた挿入式フィルターユニットを提供することができる。本開示の利点および特徴は実施形態の単なる代表的な具体例であり、包括的でも排他的でもない。これらは特許請求された特徴の理解と教示の単なる補助に提供されている。当然だが、本開示の利点、実施形態、具体例、機能、特徴、構造、および／または他の側面は本開示を特許請求の範囲に規定されたとおりに限定するあるいは特許請求の範囲の均等物に限定すると考えるべきではなく、本開示の範囲および／または思想から乖離することなく他の実施形態を利用しても改変してもよいと考えるべきである。種々の実施形態は、開示された構成要素、成分、特徴、部品、工程、手段他の組合せを適切に備えても、これらで構成されても、基本的にこれらで構成されてもよい。また本開示は、現在は特許請求されていないが将来特許請求される可能性がある他の発明を含む。

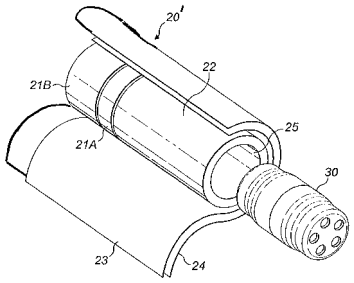
【図１】



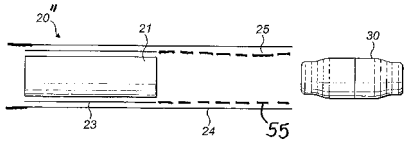
【図２】



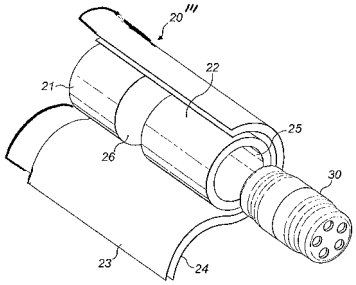
【図３】



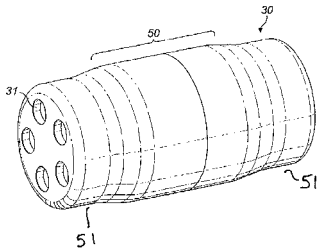
【図４】



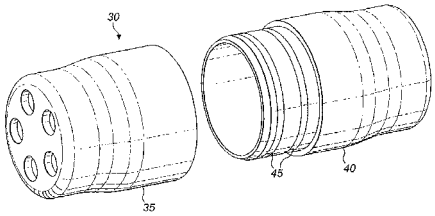
【図５】



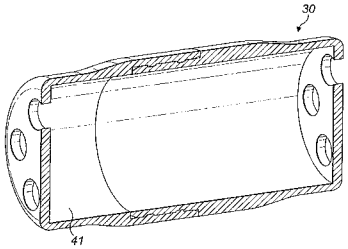
【図６】



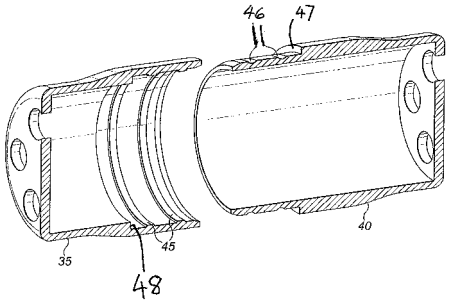
【図７】



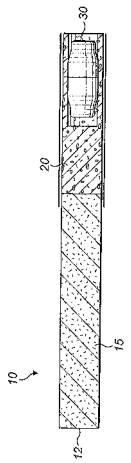
【図８】



【図９】



【図１０】



【手続補正書】
【提出日】平成29年4月13日(2017.4.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
凹部を有する喫煙品用フィルターに挿入するための挿入式フィルターユニットであって、
前記挿入式フィルターユニットは、タバコを含み、
前記挿入式フィルターユニットは、前記タバコを貯蔵するためのキャビティーを画定する外方ケーシングを含み、
前記挿入式フィルターユニットは、ユーザーによって喫煙品用フィルターの前記凹部に挿入されるように構成された挿入式フィルターユニット。
【請求項２】
挿入式フィルターユニットは複数の開口部を含み、煙を挿入式フィルターユニットを通ってほぼ軸方向に移動させることを特徴とする請求項１記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項３】
前記複数の開口部は、挿入式フィルターユニットの平坦な端部に配された少なくとも１つの開口部を含むことを特徴とする請求項２記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項４】
挿入式フィルターユニットの第１の平坦な端部に複数の開口部そして挿入式フィルターユニットの第２の平坦な端部に複数の開口部を含むことを特徴とする請求項１乃至３いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項５】
挿入式フィルターユニットが、繊維性ろ過材を含むことを特徴とする請求項１乃至４いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項６】
射出成型によって形成されることを特徴とする請求項１乃至５いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項７】
プラスチック材から形成されることを特徴とする請求項１乃至６いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項８】
挿入式フィルターユニットが、香味剤を含むことを特徴とする請求項１乃至７いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項９】
挿入式フィルターユニットが、吸着剤を含むことを特徴とする請求項１乃至８いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１０】
第１の直径を有する１つ以上の部分および該第１の直径より小さい第２の直径を有する１つ以上の部分を含むことを特徴とする請求項１乃至９いずれか１項記載の挿入式フィルターユニット。
【請求項１１】
請求項１乃至１０いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットを収容するように構成された凹部を含み、前記凹部に挿入された請求項１乃至１０いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットを有する喫煙品。

【請求項１２】
請求項１乃至１０いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットを収容するように構成された凹部を含む喫煙品と、請求項１乃至１０いずれか１項記載の挿入式フィルターユニットと、を含むキット。
【請求項１３】
前記キットの挿入式フィルターユニットが請求項１０記載の挿入式フィルターユニットであって、その挿入式フィルターユニットは、前記第１の直径を有する挿入式フィルターユニットの前記１つ以上の部分が、使用時に、前記凹部の管状の壁と接触し、前記凹部と前記挿入式フィルターユニットがしっかりと嵌るようにされている、請求項１２記載のキット。

フロントページの続き

(72)発明者　ブルックバンク、アーロン
イギリス、ロンドン　ダブリューシー２アール　３エルエー、ウォーターストリート　１、グローブ　ハウス、ブリティッシュ　アメリカン　タバコ　（インヴェストメンツ）　リミテッド内
(72)発明者　ヤング、リチャード
イギリス、ロンドン　ダブリューシー２アール　３エルエー、ウォーターストリート　１、グローブ　ハウス、ブリティッシュ　アメリカン　タバコ　（インヴェストメンツ）　リミテッド内

Ｆターム(参考) 4B045 BA08　BB02　BB03　BB06　BC03　BC08　BC14　BC15

【外国語明細書】
2017140046000001.pdf